

## ボランティア・市民活動立ち上げ支援事業（総合科学部分担部分）

### 事業のポイント（精神保健領域に集中して市民・当事者の活動支援を行った）

■「ボランティア・市民活動支援」HPの運営を県&NPOと共同して持続（足かけ6年目）。

①日本臨床心理学会および文科省科研「特別支援教育のビデオエスノグラフィー」と連携して、地域貢献特別公開シンポジウム「特別支援教育と発達障害」を開催(20080920)。

②上記「シンポジウム」に連動し『(アスペルガー当事者)高森氏との懇談会』を開催(20080920)。

③上記「シンポジウム」に連動し『アブノーマライゼーション宣言』をネット上で公開(20080920)。

④地域貢献特別公開講演会『特別支援教育と広汎性発達障害のこれから』を開催(20081018)。

⑤講演会『ヒアリングヴォイシズ：聞こえる声とともに成長する道』を開催(20081212)。

**事業代表者** 榎田美雄（総合科学部・准教授、E-mail:kashida@ias.tokushima-u.ac.jp）

連絡先）〒770-8502 徳島市南常三島町1-1 徳島大学総合科学部1号館1224室（社会学研究室）

直通電話・ファクス）088-656-9308、wwwサイト）<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/>

### 事業の概要＝事業のねらいと今後の展望＝

本年は、日本臨床心理学会、文科省科研「特別支援教育のビデオエスノグラフィー」、および、徳島大学総合科学部創生研究経費「大学関係者と地域在住の医療福祉専門職従事者との連携を促進するためのキックオフ・プログラム」との連携・協力をベースに、精神保健領域に集中して市民活動支援事業を展開した。

具体的には、①日本臨床心理学会大会（徳島大学大会）の大会長に、本事業代表者の榎田が就任し、諸プログラムに積極的に徳島県内外のNPO・市民の参加を募った。また、「発達障害」に関連した全体会＝最終日の全体ミーティング＝を、地域住民に開放する「特別公開シンポジウム」と

して開催し、地域でのこの領域の議論の活性化をはかった。（9月）、②上記全体会に市民・当事者側パネリストとして、高機能自閉症者であり、アスペルガー当事者である高森明氏を招聘し、当事者・市民の主張の幅を広げた（関連してHPに氏の「アブノーマライゼーション宣言」を掲載した）（8月～9月）。

（[http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/44\\_nichirinshin\\_tokushima/44\\_sinri\\_index.htm](http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/44_nichirinshin_tokushima/44_sinri_index.htm)）

③地域住民に公開されている読書会『社会学水曜読書会』

（<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/gyouji/sudoku/suidokutop.html>）を年間11回開催し、その10周年記念誌『社会学とともに』

を刊行した（9月）、④『特別支援教育と広汎性発達障害のこれから』ほか、精神保健に関連する講演会を複数回開催した。

これらの事業のねらいは、昨年までと同一である。すなわち、様々な領域で活動している市民および市民団体の活動を支援することによってボランティア・NPO支援のノウハウを蓄積し、さらにその過程を分析して学術的な成果をも得よう、ということである。なお、これらの活動によって得られた成果の一部は、『社会学とともに』に掲載された（たとえば、学習会の持続ノウハウなどが、扱われている）。

来年度以降の構想としては、以下の4つを考えている。①徳島県子ども未来課とタイアップして、「少子化対策ワークショップ」を開催する。②徳島大学大学院総合科学教育部および『認知症の人と家族の会（徳島県支部）』とタイアップして、「認知症を考えるシンポジウム」を開催する。③「日本質的心理学会」および文科省科研「特別支援教育のビデオエスノグラフィー」等とタイアップして、「自閉症の社会学」合評会を開催する。④学長裁量経費の支援をうけて「ボランティアに関するサービスラーニング」をテーマとした授業開発をする。⑤その他、有効かつ適切な活動を持続する。以上である。

## 事業の取り組み状況

平成20年9月18日～20日

日本臨床心理学会大会徳島大学大会を、徳島県内に基盤をもつ多くのNPO（**こどもの発達研究室きりん等**）の協力の下で成功させた。なお本学会は広く注目されNHKラジオ（全国放送）、四国放送TV及び徳島新聞で取上げられた(20080918-20)。

平成20年9月18日

地域住民に開かれた読書会である「社会学水曜読書会」の10周年記念誌『社会学とともに』を刊行した（[http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/kasida/ronbun/080918\\_syakaigakutotomoni/pdf\\_top.html](http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/kasida/ronbun/080918_syakaigakutotomoni/pdf_top.html)）



【写真は2008年9月20日の臨床心理学会大会より】